



「アベンチュリン（砂金石）」

深き森の奥底より生まれし宝石

アベンチュリン。古の賢人たちの間にて
靈妙なる石として伝えられし鉱物なり。

その内なる雲母の粒子は、まるで微かなる希望の光
を封じ込めたるがごとく、柔らかき煌めきを放つ。ア
ベンチュレッセンスと呼ばれる光の妙は、見る者の心
を魅了するなり。

「インド翡翠」の異名を持つこの宝石は、古来より心
の平安を招くと囁かれ、精神の調和を整える力ありと
語り継がれたり。疲弊せし魂に静謐なるエネルギーを
授け、迷える心に安らぎの導きを示すと伝え聞きぬ。

Aventurin



SiO₂

